



Mini Disclosure 2017.September  
沖縄銀行ミニディスクロージャー誌

2017/9

PEOPLE'S BANK

◎ 沖縄銀行

# おきぎん

は、“People’s Bank”として、  
お客さま目線で地域社会に貢献します。

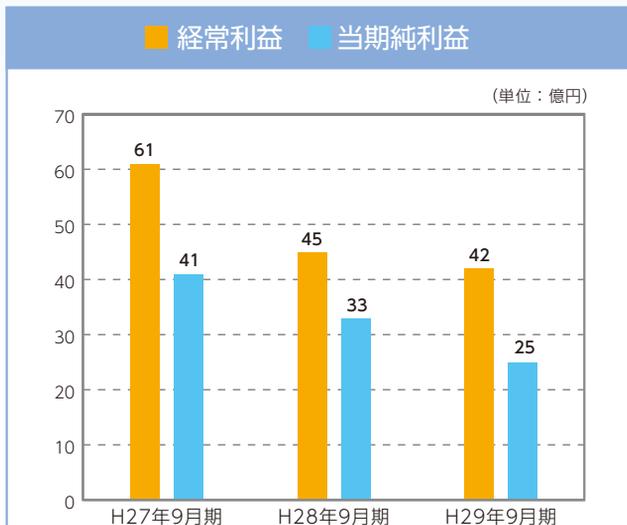
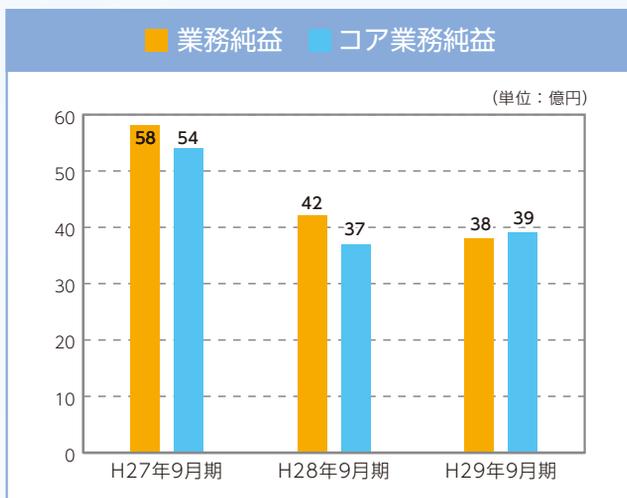
## 1 損益の状況 (単体中間期)

平成29年度中間期の業務純益は、貸出金利息は微増するも有価証券利息配当金が減少したことに加え、その他業務費用が増加したため、前年同期比3億円減少の38億円となりました。なお、本業の収益力を示すコア業務純益につきましては、前年同期比2億円増加の39億円となりました。

経常利益は、その他の臨時収益や償却債権取立益及びコア業務純益が増加したものの、与信費用が増加したことなどから前年同期比3億円減少の42億円となり、最終の中間純利益は前年同期比7億円減少の25億円となりました。

【業務純益】銀行の本来業務（預金・貸出など）で得た利益を表すもので、一般企業の「営業利益」に相当します。

【コア業務純益】業務純益から「一般貸引当金繰入額」、「国債等債券関係損益」など大きな変動要因を除いた純粋な収益を表すものです。



※28/9期より退職給付費用に含まれる数理計算上の差異の費用処理額について、経費（除く臨時処理分）中の人件費から臨時費用へ組み替えて集計しております。これに伴い、27/9期につきましても同様に処理しております。  
数理計算上の差異の費用処理額：29/9期1億円、28/9期2億円、27/9期1億円

## 2 自己資本比率について (単体)

銀行経営の健全性・安全性を測る上で重要な指標のひとつである自己資本比率は、平成29年9月末において10.38%となっており、国内基準の4%を大きく上回っています。

【自己資本比率】総資産に占める自己資本の割合で、銀行の健全性を示す重要な指標の一つであり、比率が高いほど安定した経営といえます。なお、海外に営業拠点を持つ銀行は8%以上（国際基準）、当行のように海外に営業拠点をもたない銀行は4%以上（国内基準）であることが求められています。

【コア資本】普通株式、強制転換条項付優先株式、内部留保等により構成されております。平成26年3月末より適用された新基準（自己資本比率告示）により定義されました。



## 3 格付について

格付とは、企業が発行する債券等の元金支払いの確実性について、利害関係のない第三者である格付機関が評価し、その評価を簡潔な記号で表したものです。当行は日本格付研究所（JCR）より長期発行体の格付審査で「A+（シングル A プラス）」の格付評価を取得しています。「A+」は20ランク中上位5番目に位置し、「債務履行の確実性が高い」とされており、当行は、財務内容の健全性について高い評価を得ています。



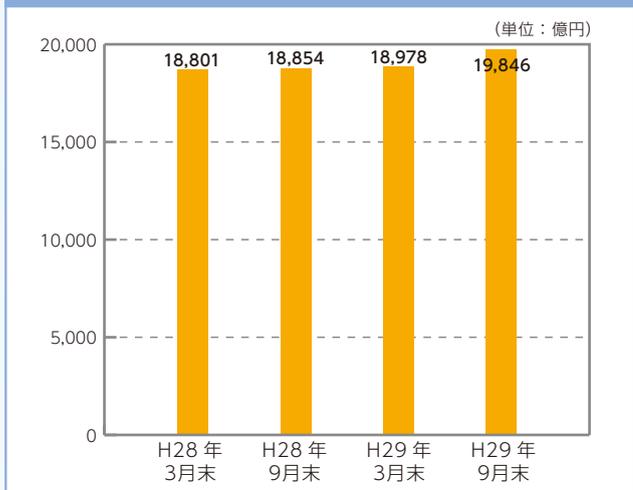
(株) 日本格付研究所の格付け記号

## 4 預金の状況 (単体/未残)

平成29年度中間期末の総預金残高は、個人顧客への退職金、給与振込等の獲得強化や法人取引先へのSR（ストロングリレーション）活動による取引深耕に努めたことなどから順調に増加し、期末残高は、銀行・信託勘定合計で前年同期比991億円増加の1兆9,846億円となりました。

当行では、多様化する資産運用ニーズにお応えするために、国債や投資信託、個人年金保険などを取り扱っており、お客さまの資産形成を積極的にサポートしています。

■ 総預金残高



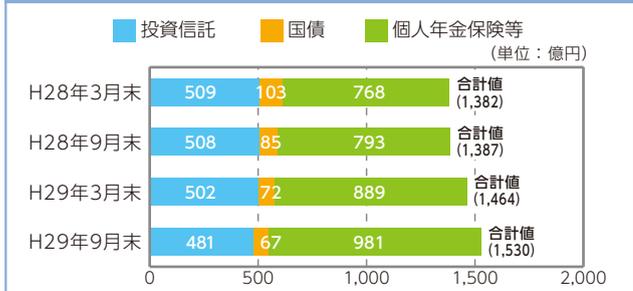
※信託勘定を含んでおります。

■ うち個人預金



※信託勘定を含んでおります。

預かり資産 (個人年金保険等：残高ベース)

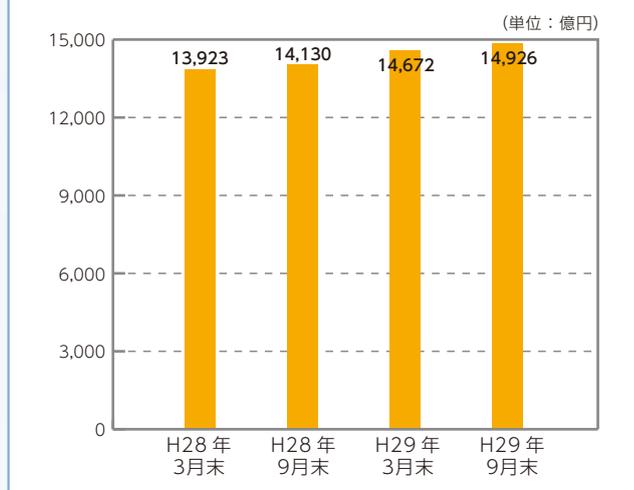


※28/3期より個人年金保険等について、残高を把握することが可能となったことから、残高ベースで記載しています。

## 5 貸出金の状況 (単体/未残)

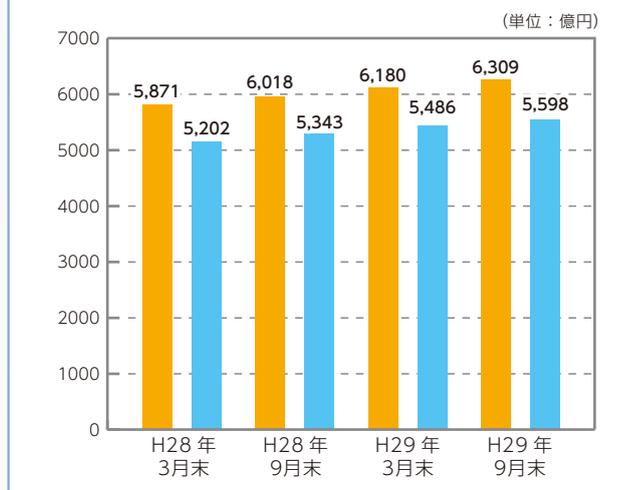
平成29年度中間期末の総貸出金残高は、生活密着型ローンにおいて住宅ローンを中心に順調に増加したほか、法人においてもSR（ストロングリレーション）活動による取引深耕に努め、事業性貸出も順調に増加したことから、期末残高は、銀行・信託勘定合計で前年同期比795億円増加の1兆4,926億円となりました。

■ 総貸出金残高



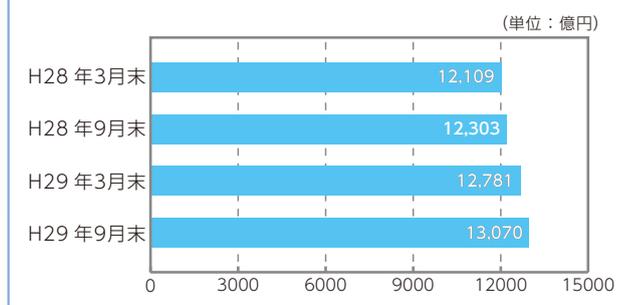
※信託勘定を含んでおります。

■ うち生活密着型ローン ■ うち住宅ローン



※信託勘定を含んでおります。

中小企業等貸出金残高



※信託勘定を含んでおります。

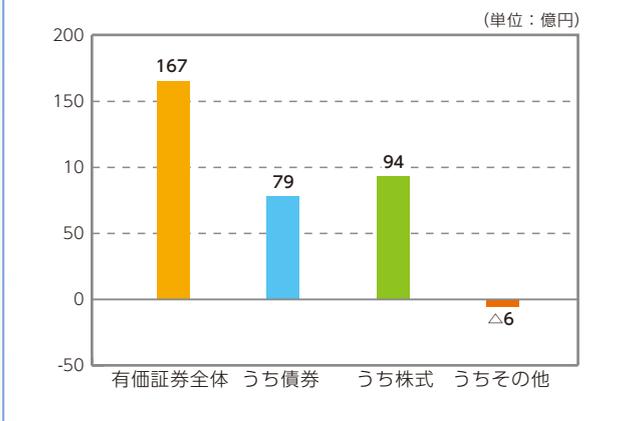
## 6 有価証券の状況 (単体 / 未残)

有価証券は、国内債券及び投資信託等を中心に、金融市場動向を睨みながら資金の効率的運用と安定収益の確保に努めた結果、期末残高は前年同期比911億円減少の5,218億円、有価証券全体の評価損益は前年同期比75億円減少の167億円となりました。なお、平成29年度中間期の有価証券運用に伴う利息・配当金収入は26億円となっております。



H29年9月末

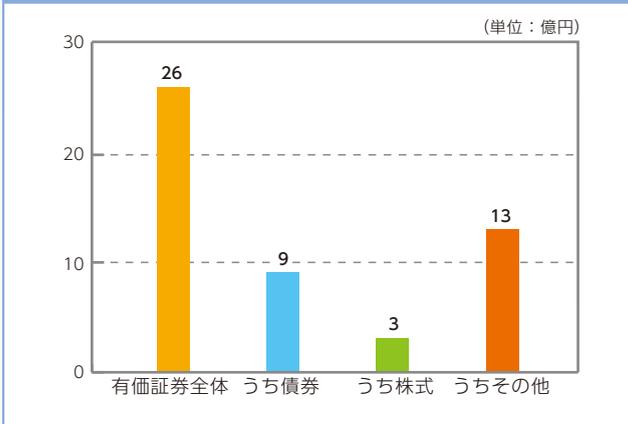
### 評価損益の状況



※その他には、外国証券、投資信託が含まれています。

H29年9月期

### 利息・配当金の状況 (中間)



※その他には、外国証券、投資信託が含まれています。

## 7 開示債権の状況 (単体)

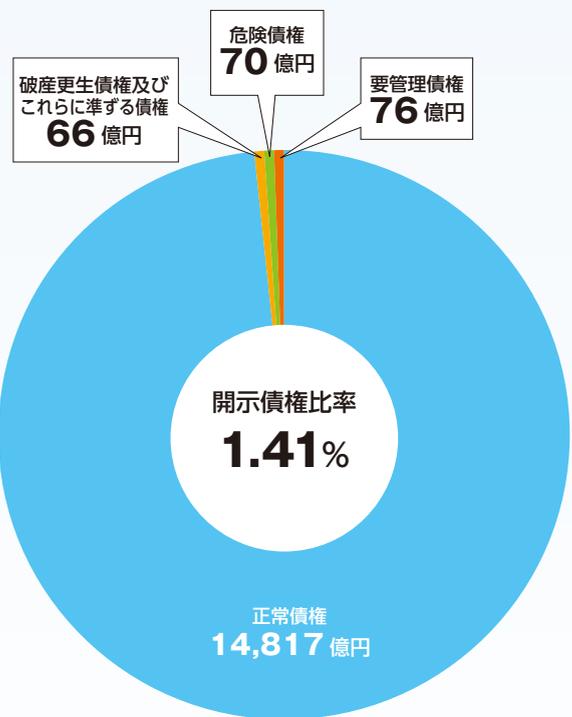
当行は、厳格かつ適正な資産査定に基づき、予防的見地から引当金を計上し、将来発生する可能性のある貸出金の貸倒れに対して十分に備えています。

平成29年度中間期末における金融再生法に基づく開示債権のうち正常債権以外の債権額は、前年同期比8億円減少の213億円 (総与信に占める割合1.41%) となっております。また、担保・保証や貸倒引当金で85.74%をカバーしており、十分な保全を行っております。

### 金融再生法に基づく開示債権および保全状況 (単位:億円、%)

29年9月末	債権額	保全額	担保・保証等		保全率
			担保・保証等	引当額	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	66 (0.44)	66	42	24	100.00
危険債権	70 (0.46)	57	39	17	81.84
要管理債権	76 (0.50)	58	44	13	76.83
開示債権合計	213 (1.41)	182	127	55	85.74
正常債権	14,817 (98.58)	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当			
合計 (総与信残高)	15,030 (100.00)				

※( )内の数値は、総与信残高に対する割合  
※信託勘定を含んでおります。



【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

【危険債権】債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本及び利息の受取りができない可能性の高い債権

【要管理債権】3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

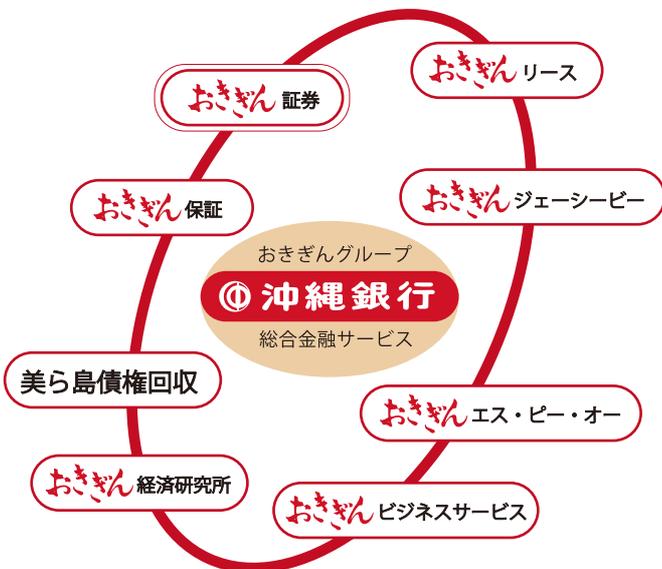
【正常債権】債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権、要管理債権以外のものに区分される債権

# 2017年7月1日、 おきなわ証券は 「おきぎん証券」へ



平成29年3月31日に新しくおきぎんグループに加わった「おきなわ証券」は、お客さまへより分かりやすく、親しみやすさを感じていただけるよう、平成29年7月1日、『おきぎん証券』へ社名変更し、新たなスタートを切りました。

おきぎんグループは、今後、更に多様化・高度化すると予想されるお客さまのニーズにお応えするため、県内唯一の銀証サービスのできる総合金融サービス業として、新たな発想で取組み、新たな価値を創造できるよう、サービスの拡充に努めてまいります。



スマホいつでも、どこでも。毎日の便利と楽しいをお届け!

# おきぎん ピープルズアプリ

各種サービスへの簡単リンク!  
(ネットバンキング、口座開設など)

投資信託やマーケット情報のチェック

ATM、店舗検索機能  
※コンビニATMは対象外となります。

あなたの街のお店を紹介

...など



各ストアにて **配信中!**  
◀ スキャンで簡単ダウンロード!



スマホをかざして  
最新情報に楽々アクセス!

**沖繩銀行**



**RealARアプリのダウンロード方法**  
App Store、Google Playで **realar** を検索してインストールし、アプリを起動してください。

iphoneの方

Androidの方



動作環境はiPhone、iPad等iOS9.0以降、Android OS4.4.0以降になります。  
※RealAR(リアルエーアル)をご利用いただくには、通信環境が必要となります。  
※カメラが内蔵されていない端末ではご利用いただけません。



健康は元気な沖縄の資源です。

## 沖縄銀行 ミニディスクロージャー誌



株式会社沖縄銀行 総合企画部 経営企画管理グループ  
沖縄県那覇市久茂地3丁目10番1号 ☎098-869-1253  
URL : <http://www.okinawa-bank.co.jp>